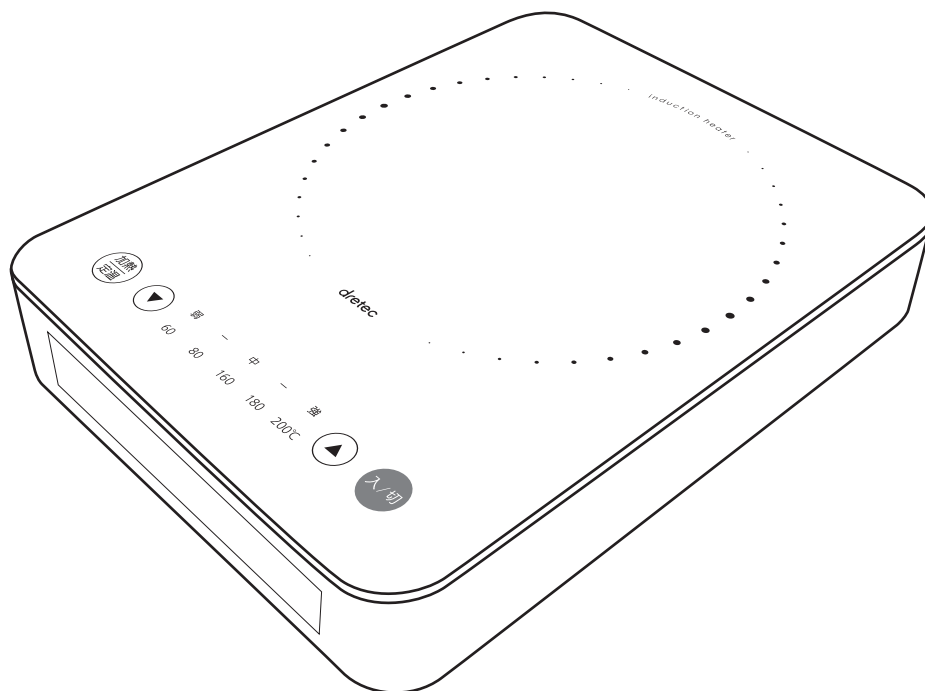


# ミニフラットIH調理器 (家庭用)

## 取扱説明書 保証書付

品番 DI-214



このたびは、当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
ご使用前に、この取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。

お読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。


### もくじ


●安全上のご注意 . . . . .	1~3	●お手入れと保管方法 . . . . .	9
●使用上のご注意 . . . . .	4	●故障かな?と思ったら . . . . .	9
●各部の名称とはたらき . . . . .	5	●アフターサービスについて . . . . .	10
●使える鍋と使えない鍋 . . . . .	6	●仕様 . . . . .	10
●ご使用方法 . . . . .	7~8	●保証書 . . . . .	11

この製品は日本国内用に設計されておりますので、国外では使用できません。(FOR USE JAPAN ONLY)




# 安全上のご注意

- 必ずご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する内容ですので、必ずお守りください。

 <b>警告</b>	この表示の項目について、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。
---	--

 <b>注意</b>	この表示の項目について、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。
---	---

## 図表示の例

 <b>注意</b>	この記号は、警告や注意を促す内容のものです。図の中に具体的な注意内容を示しています。
 <b>禁止</b>	この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容を示しています。
 <b>指示</b>	この記号は、行為を強制したり指示したりする内容のものです。図の中に具体的な指示内容を示しています。

## 警告



電源プラグは根元まで確実にさし込む。また、マグネットプラグを本体に接続する際は、接続部に異物がないかを確認し、異物は取り除く。

さし込みが不完全な場合やさし込みのゆるいコンセントの使用、またマグネットプラグの不完全な接続は感電・発熱による火災の原因となります。



電源コードを傷つけたり、破損するようなことはしない。

傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物をのせる、束ねるなどしないでください。コードが傷つくと感電・火災の原因になります。



電源コードやプラグが痛んだり、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火の原因になります。



定格15A以上のコンセントを単独で使用する。

タコ足配線をするとうコンセント部が異常発熱して発火することがあります。



交流100V以外では使用しない。

火災の原因になります。



電源プラグをぬれた手で抜きさししない。

感電や故障の原因になります。



改造はしない。修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理をしない。

発火・感電・けがの原因になります。



トッププレートの上に、ガスボンベ、缶詰、その他電気製品などを置かない。

爆発・火災・やけどなどの原因になります。

## 警告



トッププレートに衝撃を加えない。

ひびが入ったり割れた場合、ガラスが破損し破片が飛び散り、大けがをすることがあります。またそのまま使うと加熱し過ぎたり異常動作・感電の原因になります。このような場合はただちにご使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。



吸気口・排気口やすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。

感電・ショートや異常動作を起こし、けがの原因になるおそれがあります。



水につけたり、水をかけたりしない。

感電・ショート・故障の原因になります。



子供など取り扱いに不慣れな方や困難な方だけのご使用は避ける。また、乳幼児の手の届くところで使わない。

けが・やけど・感電の原因になります。



調理中はそばを離れない。特に揚げ物調理中はそばを離れない。

油温が上がりすぎて発火するおそれがあり大変危険です。



みそ汁や、とろみのある食品（カレーなど）を加熱するときは温度を低めにし、よくかき混ぜながら使用してください。

水や調理物を加熱していると、突然沸騰して飛び散ることがあり、やけど・けがの原因になります。

## 注意



他の器具（ガスコンロなど）であらかじめ加熱した油を使わない。

温度制御装置が動かずに異常加熱し、火災の原因になることがあります。



揚げ物調理中に油煙が多く出たら電源を切る。

油が高温になっていますので続けて加熱すると発火し火災の原因になります。



揚げ物調理中は油の飛び散りに注意する。

やけどするおそれがあります。



水のかかる所や火気の近くで使用しない。また、金属の台の上で使用しない。

故障、変形や感電、漏電の原因になります。



不安定な場所では使用しない。

本体が傾いていると、鍋が滑り落ち、やけど・けがの原因になります。



吸気口・排気口はふさがない。

本体内部の温度が上がりすぎて、火災の原因になります。とくにテーブルクロスやしわなどで吸気口・排気口をふさがないようにご注意ください。



鍋などは中央において使用する。



複数の鍋などをのせて使用しない。



鍋の下に紙などを敷かない。

鍋の熱で紙がこげたりして、火災の原因になります。

## ⚠ 注意



トッププレートの上にアルミ製容器（使い捨て簡易鍋など）・アルミホイルやレトルトパックなど、鍋以外のものはのせない。

破裂したり、赤熱してやけど・けがの原因になります。



空だきや加熱し過ぎない。

鍋が熱くなり、やけどの原因になります。また、鍋の破損や本体の故障の原因になります。



本体に鍋をのせたまま持ち運ばない。

鍋が滑り落ちて、やけどやけがの原因になり、大変危険です。



使用後しばらくはトッププレートに触らない。

鍋の熱でトッププレートが熱くなっているため、やけどをするおそれがあります。



電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに電源プラグを持って抜く。

コードを引っ張ると、破損して、感電・ショート・火災の原因になります。



心臓用ペースメーカーをお使いの方は、本製品のご使用にあたって必ず医師に相談する。

本製品の動作が、ペースメーカーに影響を与えることがあります。

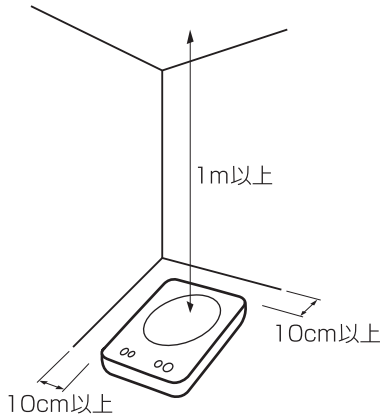


調理以外の目的に使用しない。

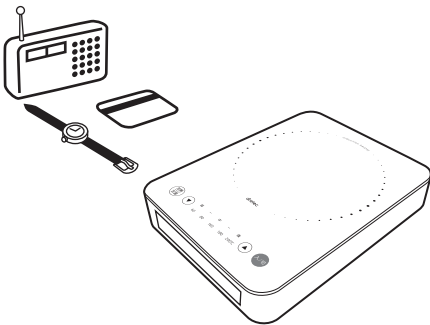
故障や発火の原因になります。

# 使用上のご注意

- 本製品の上方や周囲に可燃物や壁・棚があるときは、そこから離してお使いください。
  - ・油が飛び散って、やけどや火災の原因になります。
  - ・上方約1m以上、周囲約10cm以上開けてお使いください。



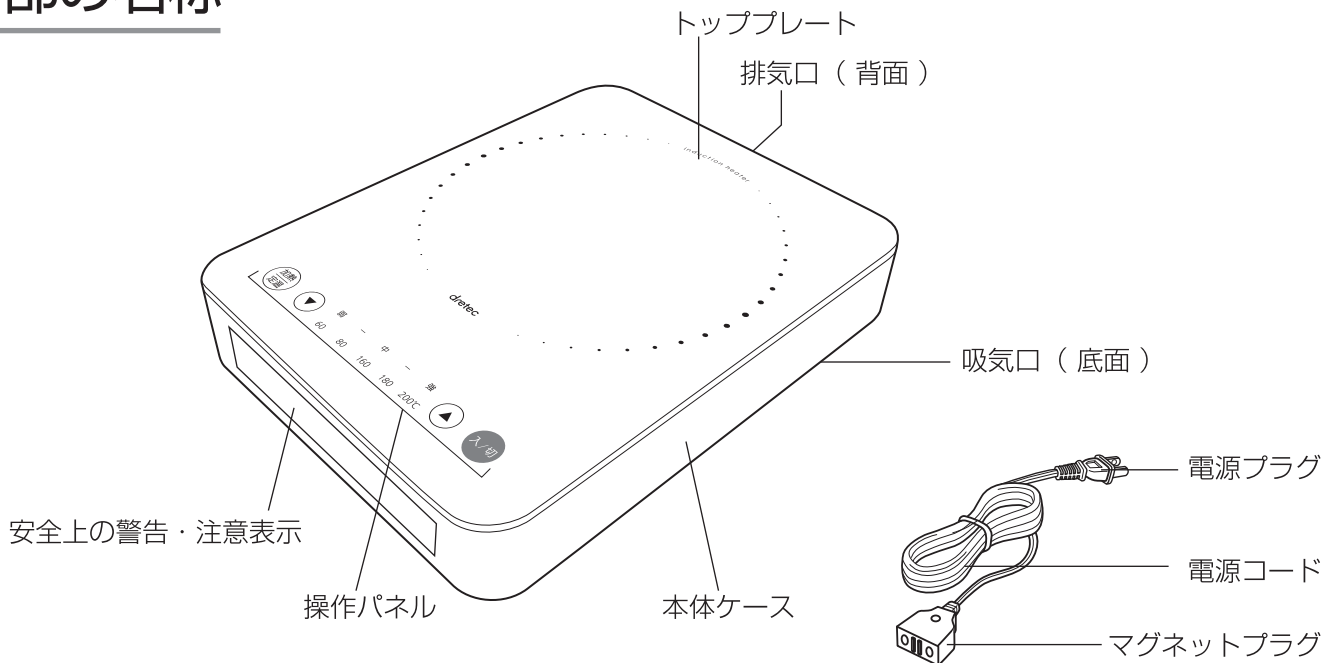
- 鍋の種類や形状により、鍋底の温度が急激に上がったり、高温になるものがありますので十分にご注意ください。
- トップレートや鍋の底がぬれた状態で使用しないでください。
  - ・鍋の底から湯気が吹き出して、やけどの原因になります。
- 使用中は磁力線が出ているため、磁気の影響を受けやすいものを近づけないでください。
  - ・テレビ・ラジオ・時計など
  - ・キャッシュカード・自動改札用定期券など(記録が消えるおそれがあります)



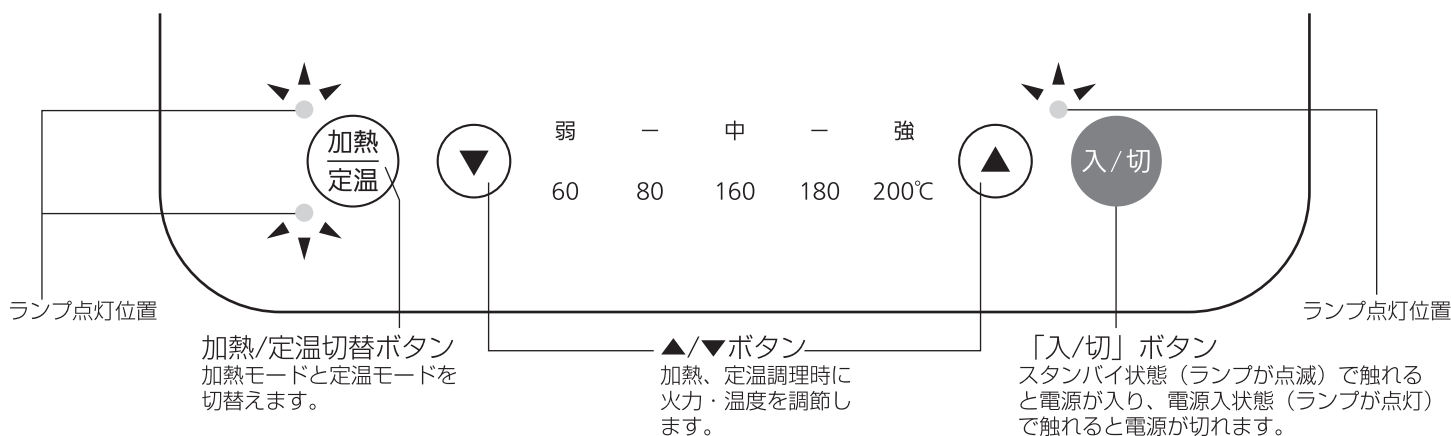
- 本製品を外部タイマーやリモコンで操作しないでください。
- 本製品を並べてご使用にならないでください。
- 排気口からは熱風が出るため、手や顔を近づけないでください。
- 排気口から熱風が出て、卓上が熱くなります。
  - 熱に弱い物の上で使わないでください。(ビニール製テーブルクロスなど)敷物が焦げたり、火災の原因となります。
- IH調理器の上で使わないでください。
- トップレートの上で電磁誘導加熱調理器を使わないでください。

# 各部の名称とはたらき

## 各部の名称



## 操作パネル



## 安全機能について

- ・ 鍋検知機能  
トッププレートにのせた鍋が使用可能かどうか自動的に検知します。使用できない鍋の場合は自動的に加熱を停止し、「加熱/定温」のランプが点滅し、ピッピッとアラームが鳴ってスタンバイ状態に戻ります。
- ・ 鍋なし検知機能  
加熱中に鍋をはずすと自動的に加熱を停止し、「加熱/定温」のランプが点滅し、ピッピッとアラームが鳴ってスタンバイ状態に戻ります。
- ・ 小物検知機能  
スプーンやナイフなどの小物を検知すると自動的に加熱を停止し、「加熱/定温」のランプが点滅し、ピッピッとアラームが鳴ってスタンバイ状態に戻ります。
- ・ 温度過昇防止機能  
鍋底の温度が異常に上昇すると、自動的に加熱を停止し、スタンバイ状態に戻ります。
- ・ 切り忘れ防止機能  
最後の操作から約2時間が過ぎると自動的に加熱を停止し、スタンバイ状態に戻ります。

# 使える鍋と使えない鍋

安全のために、必ずCH・IH対応鍋をご使用ください。また、鍋の形状・材質によってはCH・IH対応鍋でも本製品でご使用になれない場合があります。使用前に必ず下記の要領をご確認ください。

## ○ 使える鍋

### 材質

- 鉄・鉄铸件・鉄ホーロー ●ステンレス
- IH対応土鍋

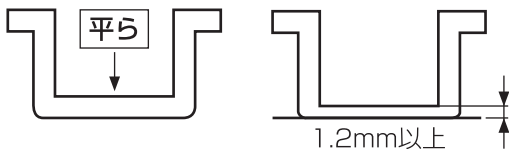
(注1) 上記の材質であっても鍋底の形状・材質によって出力が弱くなったり、検知しない場合があります。

- 例) ●鍋底に磁石が吸着しない鍋は、材質によって鍋を検知しないことがあります。  
●鍋内部にステンレスプレートを使用したIH対応土鍋の場合でも、厚みや形状によって鍋を検知しないことがあります。  
●鍋底に鉄・ステンレス材を使用しているIH対応鍋(多層鍋・土鍋・アルミ鍋など)の場合でも、厚みや形状によって鍋を検知しないことがあります。

(注2) 鍋底が多層構造の鍋は、鍋底内部の材質によって使える鍋と使えない鍋があります。多層鍋をご利用の場合は、CH・IH対応の鍋をご使用ください。

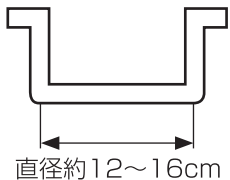
### 底の形状

- 鍋底が平らで反りやへこみのない鍋
- 鍋底の厚みが1.2mm以上の鍋



### 大きさ

- 直径12~16cmの鍋



※ 使える鍋でも、大きさ・形状・材質などにより、設定温度に対して内容物の温度が高くなったり低くなったりする場合があります。(実際の内容物の温度は調理用温度計などで確認することをお勧めします。)

## × 使えない鍋

### 材質

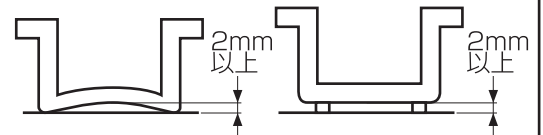
- 耐熱ガラス
- 陶器・陶磁器・セラミック
- 土鍋 (IH対応品を除く)
- アルミ・アルミ合金・銅を含むもの

### 底の形状

- 鍋底が平らでない鍋



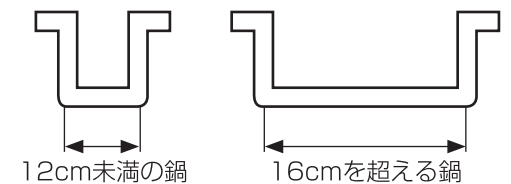
鍋底が丸いもの(中華鍋など)



本製品との間に隙間のある鍋

### 大きさ

- 鍋底が12cm未満または16cmを超える鍋

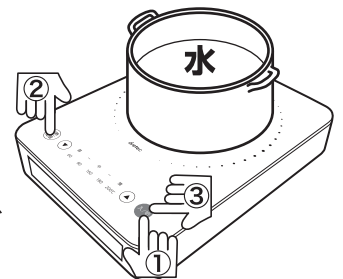


## 使える鍋の見分け方

電源プラグをコンセントにさし込み、鍋に水を入れ、トッププレートにのせます。

- ① 「入/切」 ボタンに触れます。
- ② 「加熱/定温」 ボタンに触れて加熱してください。
  - ・そのまま加熱されれば、その鍋は使用可能です。
  - ・使えない鍋の場合はアラームが鳴り、しばらくすると加熱が停止し、スタンバイ状態になります。

※サイズや形状が上記の「×使えない鍋」の範ちゅうであっても、加熱され使用可能な場合がありますが、このような鍋は使用しないでください。
- ③ 加熱された場合は、「入/切」ボタンに触れて加熱を停止してください。
  - ・トッププレートや鍋が熱くなる場合がありますのでご注意ください。やけどをするおそれがあります。



### 注意 揚げ物で使用する鍋について

・小さい鍋や底が反った鍋、脚付きの鍋などは油が異常に高温になり、発火して火災になるおそれがあります。また油が少量の場合、通常よりも低い温度で発火して火災のおそれがあります。油の量はお使いになる鍋の取扱説明書をご確認の上、ご使用ください。

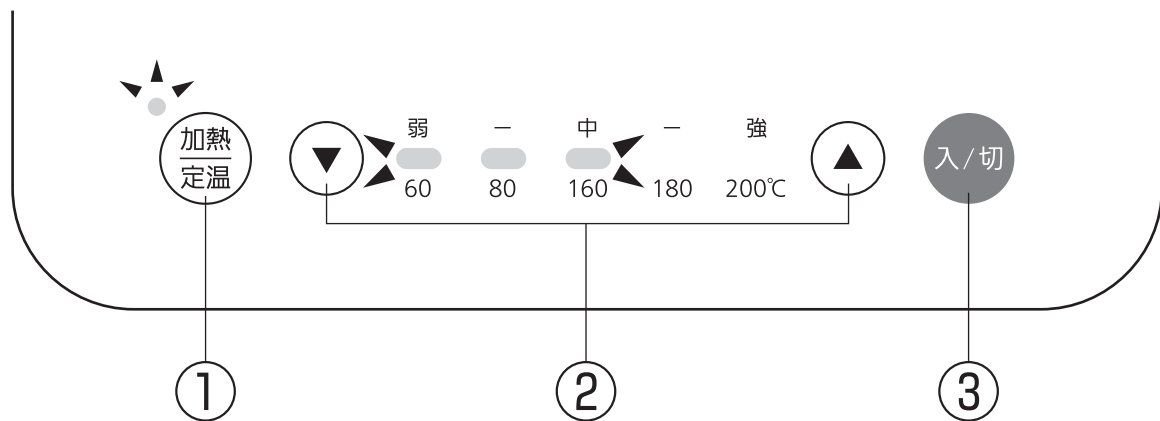


# ご使用方法 (加熱調理)

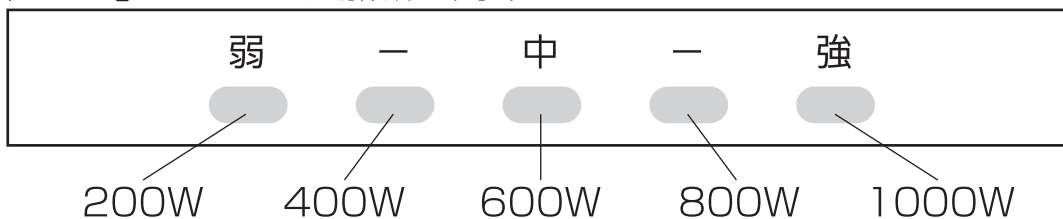
火加減を調節する調理のときに使います。

## 準備

1. マグネットプラグを本体に取り付けます。次に、電源プラグをコンセントにさし込みます。「ピッ」と1回アラームが鳴り、表示ランプが全て一度点灯したあとすぐに「入/切」ボタンだけランプが点滅し、スタンバイ状態になります。
2. 材料や水を入れた鍋をトッププレートの中央に置いてください。
3. 「入/切」ボタンに触れます。「入/切」ボタンのランプが点滅から点灯に変わり、加熱/定温ボタンのランプが交互に点滅します。  
※約2分間、何も操作をしないと自動的にスタンバイ状態に戻ります。



- ① 「加熱/定温」ボタンに触れます。
  - ・ 「加熱」側のランプが点灯し、「中」で加熱を開始します。
  - ※ 「定温」モードから切り替える場合は、「加熱/定温」ボタンに触れてください。
- ② 「▲/▼」ボタンで火加減を調節します。



- ③ 調理が終わったら「入/切」ボタンに触れて加熱を停止してください。
  - ・ 使用後はトッププレートが熱くなっておりますので、手を触れないでください。やけどをするおそれがあります。
  - ・ 加熱停止後もしばらくの間、排気ファンが回りますが故障ではありません。

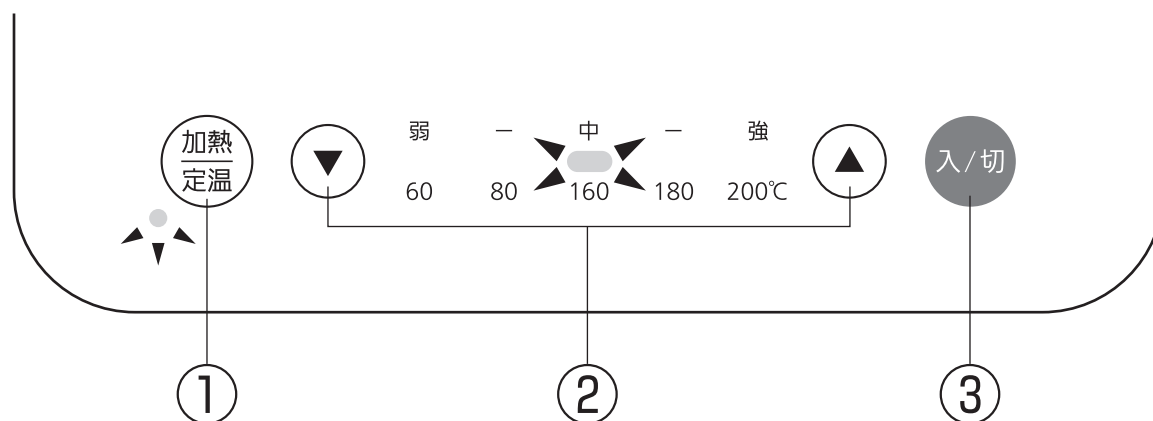


# ご使用方法 (定温調理)

温度を一定にする調理のときに使います。

## 準備

1. マグネットプラグを本体に取り付けます。次に、電源プラグをコンセントにさし込みます。「ピッ」と1回アラームが鳴り、表示ランプが全て一度点灯したあとすぐに「入/切」ボタンだけランプが点滅し、スタンバイ状態になります。
2. 材料や水を入れた鍋をトッププレートの中央に置いてください。
3. 「入/切」ボタンに触れます。「入/切」ボタンのランプが点滅から点灯に変わり、加熱/定温ボタンのランプが交互に点滅します。  
※約2分間、何も操作をしないと自動的にスタンバイ状態に戻ります。



- ① 「加熱/定温」ボタンに2回触れます。
  - ・ 「定温」側のランプが点灯し、「160°C」で定温調理を開始します。
  - ※ 「加熱」モードから切り替える場合は、「加熱/定温」ボタンに触れてください。
- ② 「▲/▼」ボタンで温度を調節します。
  - ・ 60°C・80°C・160°C・180°C・200°C の5段階で設定ができます。
- ③ 設定した温度を保持し続けます。
  - ※ 鍋の大きさ、材質、形状、内容物などにより設定温度に対して誤差が生じることがあります。調理用温度計などで温度を確認することをおすすめします。
- ④ 調理が終わったら「入/切」ボタンに触れて加熱を停止してください。
  - ・ 使用後はトッププレートが熱くなっておりますので、手を触れないでください。やけどをするおそれがあります。
  - ・ 加熱停止後もしばらくの間、排気ファンが回りますが故障ではありません。

# お手入れと保管方法

警告 ●必ずコンセントから電源プラグを抜いて、トッププレートや本体が冷めてから、お手入れしてください。

- お手入れの際に次のものは使わないでください。変色、変質するおそれがあります。  
シンナー・ベンジン・ガソリン・灯油・アルコールなど

## トッププレート

よごれは、ぬるま湯または中性洗剤をつけてかたく絞ったふきんで拭き取ってください。汚れがひどい場合は、みがき粉かクリームクレンザーを使ってこすったあとで、かたく絞ったふきんで拭き取ってください。（金属たわしなどは使わないでください。傷をつけるおそれがあります）

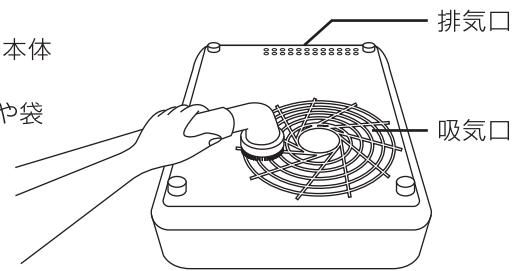
## 本体ケース

かたく絞ったふきんで拭き取ってください。汚れがひどいときは中性洗剤をつけて、かたく絞ったふきんで拭き取ってください。（お手入れの際に直接水や洗剤をかけて掃除することは、絶対にしないでください。また、みがき粉やクリームクレンザーなどを使用しますとケースに傷をつけるおそれがありますので、使用しないでください。）

## 吸気口・排気口

掃除機でほこりを吸い取ってください。ほこりがついたまま使用すると、本体内部に熱がこもり、発熱・発火・故障の原因になります。

※使用しないときは、ほこりなど異物が本製品内部に入らないように箱や袋に入れて保管してください。



# 故障かな?と思ったら

異常があったときは、以下の点をお調べになり、それでも不具合のある場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	お調べいただく内容
「入/切」ボタンを押しても表示がつかない。(電源が入らない)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電源プラグが抜けていませんか。</li> <li>・お部屋のブレーカーが落ちていませんか。</li> </ul>
温度調整をしても加熱しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「使える鍋と使えない鍋」をご確認ください。(6ページ参照)</li> </ul>
調理中に電源が切れた。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オーバーヒートの可能性があります。本体を十分に冷ましてから、再度ご使用ください。</li> <li>・空だきをしたり、吸排気口がふさがれていませんか。(プレートや本体内部が異常に高温になると停止します)</li> <li>・2時間以上操作せずに加熱していませんか。(切り忘れ防止機能により停止)</li> <li>・空だきをしていませんか。(温度加昇防止機能により停止)</li> </ul>
ピピッとピーブ音が鳴り続けて、しばらくすると止まる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鍋の位置がトッププレートの中央からずれていませんか。</li> <li>・鍋をのせていますか、または使えない鍋をのせていませんか。</li> <li>・ナイフなどの金属の小物がのっていませんか。</li> </ul>
排気ファンの付近から異音が生じたり、回転に異常がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・このような場合は危険ですので電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店にご連絡いただき、修理をご依頼ください。</li> </ul>
電源コードに傷がついたり、切れてしまったとき。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・このような場合は危険ですので電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店にご連絡ください。</li> </ul>
電源プラグを差し込んだとき、パチッと火花が出る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これはIH調理器特有のもので、異常ではありません。</li> </ul>
使用中に鍋から音がする	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鍋の種類によって「ジー」「ブーン」「キーン」など共振する音がします。(鍋の位置を少しずらすか、置き直すと止まることがあります)</li> <li>・使用中に鍋をはずすと「ピン」という金属音がすることがありますが、異常ではありません。</li> <li>・使用中に鍋蓋から「ピチッ」「パキッ」という音がすることがありますが異常ではありません。</li> </ul>

## 警告

改造は絶対にしないでください。また、修理技術者以外の方が分解したり修理しないでください。

●火災・けが・感電の原因になります。

●故障したときは、コンセントから電源プラグを抜いて使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

# アフターサービスについて

修理やお取り扱いのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

## 製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認のうえ内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

### 保証期間：お買い上げ日から1年間以内

- 上記の期間は原則として無償で修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合がありますので、詳しくは保証書の記載内容をお読みください。
- 保証期間後の修理について  
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

## 修理を依頼される時

- 「故障かな?と思ったら」の表にて確認していただき、それでも異常のあるときは、ご使用中を中止し、お買い上げの販売店に製品と保証書をご持参の上、修理をご依頼ください。なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。

## 補修用性能部品について

- この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

## お問い合わせ先

- ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または、株式会社ドリテックまでお問い合わせください。

お客様相談センター

 0120-875-019

(受付時間：月～金10：00～12：00、13：00～16：00 祝祭日および当社指定休日を除く)

# 仕様

品番	DI-214
電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	1000W
温度調節機能	60℃～200℃
本体寸法	約幅190×奥行250×高さ60mm
本体重量	約1.5kg(電源コードを含む)
電源コード	約1.8m
主要部品材質	本体ケース：PBT樹脂・ABS樹脂 トップレート：耐熱ガラス

※製品の仕様は改良などのため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

# 保証書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。  
本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店へご相談ください。

品番	DI-214		
保証期間	対象部品	お買い上げ日より	保証条件
	本体・電源コード	1年以内	持込修理
お買い上げ日	年 月 日		
お客様	お名前		
	ご住所 お電話		
販売店	販売店名		
	ご住所 お電話		

## 〈保証規定〉

- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
  - ※ 誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地変等による故障または損傷。
  - ※ ご使用上に生じる外観の変化。
  - ※ 本保証書に販売店、およびお買い上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。
  - ※ 本保証書のご提示がない場合。
  - ※ 一般家庭以外（例として、業務用としての使用）に使用された場合の故障および損傷。
- 有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
- お買い上げ後1年間の保証期間内に、正常なご使用状態で故障した場合には本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 取り扱い上の注意を守らないことにより損害が生じた場合、当社は一切責任を負いません。

## お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますのでご了承ください。また、法令の定めのある場合を除き、事前の同意をいただくことなく、上記の目的以外には使用いたしません。

修理メモ

輸入発売元 株式会社 **ドリテック** 〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9

URL : <http://www.dretec.co.jp>

お客様相談センター



**0120-875-019**

(受付時間：月～金10：00～12：00、13：00～16：00 祝祭日および当社指定休日を除く)